

当日の練習曲と留意点 練習日： 2023. 3 / 1 5

小節	練習曲と留意点	備考
夜の霰		3/26 市民合唱祭
1 小節	最初の音取り (ソ・シ・レ・ソ) を確実に	全
5~6 小節	“やねにはねーきぎにふれー”の“は”と“ふ”を強調して	全
8~10 小節	8 小節からの poco a poco cresc. で cresc. の幅を大きく	
15~18 小節	①2 度目の“さあーつとー”の f f は音を取り直して ②17~18 小節の高音はファルセットで音程を重視して	Br・Bs T1
19~20 小節	シ♭の音程がだんだん下がり気味なので注意	Br
23~24 小節	①“…おそうた”の“そう”の S 子音の発音を意識して ②2 小節を通して cresc. の幅を大きく ③2 度目の“むーらおおそうーたー”のリズムが遅れないように	全
25~26 小節	“よーるのー”の“のー”の発声を明るく	Br
32~49 小節	①32~40 小節で m f の部分は f のつもりで ②タンタタンタンのリズムの部分はことばが伝わるように歯切れよくそしてパート間&パート内のタテの線を合わせて	T2・Br・Bs T1・T2
My Way		3/26 市民合唱祭
全般	①フレーズは通して途切れずに(カンニングプレスを上手く使って) ②最初から頑張らずに音量の変化 (m p → ff まで) を組立て ③27, 43, 75, 79 小節でリズムの違いを各パート意識して ④“まーまにー”の“まーま”のホルタメントがまだ少し残っている (19, 47, 67, 79, 83 小節) →	全
29~32 小節	臨時記号の音程をシッカリと(特に、30 小節のレ#: Br)	全
53~60 小節	輪唱のタテの線をキッチリ合わせて(他パートの声の動きをよく聞いて)	全
琵琶湖周航の歌		
全般	①m p → cresc. → f → m p を繰り返した後、m f → f (40~52 小節) となり最終章の f f までだんだんに盛り上がり ②フレーズは通して途切れずに(カンニングプレスを上手く使って)	全
64 小節	最後のフェルマタはなし	全
海、その愛		
全般	11, 38, 45, 47, 53, 55, 65, 77, 81 などホルタメントなしに	全
59~60 小節	“…ゆこうー”はテヌート気味につないで	全
君は今でも		
全般	cresc. (松葉マーク) をタップリ目に	全
5~8 小節	“a——”の発声を胸に落とさずに明るく	全
92~93 小節	“…うーみをー”で“うーみ”の3連符は1・2・3 と3拍振り	全

*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。 T1: 市村